

# Lyumo

## M33

### 取扱説明書

ご使用になる前に、必ずクイックスタートガイドと本書をお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後も、いつでも見れる場所に大切に保管してください。


初めてご使用の場合やしばらくご使用されていなかった場合はUSB-ACアダプタ及びパソコンと接続して充電を行ってください。完全放電時は電源を確保するまで画面表示およびパソコン側で認識しない場合がございます。しばらくの間、画面表示およびパソコンに認識するまで充電接続を行ってください。

## 商標と著作権

- ①本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- ②本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更されることがあります。
- ③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
- ④当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤本書内で指示されている内容には必ず従ってください。本書に記載されている内容を見逃した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
- ⑦Microsoft, Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

## はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

 お買い上げ後初めて使用する場合や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用願います。

### 【注意】

- 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
- 記載の外観および仕様は、改善などのため予告なく変更される場合があります。

# 目次

はじめに	i
安全上のご注意	iv
ご使用前に	1
●パッケージ内容の確認	1
●各部の名称	2
本体	2
各画面	6
●基本操作	7
電源のオン/オフ	7
メニューの切り替え	8
ホールド機能とリセット機能	9
●接続・充電	10
イヤホンを接続する	10
再生機器と接続する (ダイレクト録音)	11
本製品とパソコンを接続する	12
充電について	13

USB-AC アダプタと接続する	14
本製品をパソコンから取り外す	15
●リムーバブルディスクとして使用する	16
ファイルの保存/コピー/削除	16
M33 を楽しもう♪	17
●音楽を聴く	17
音楽を再生する	17
メニュー	20
●AM/FM 放送を聴く	24
AM/FM 放送を受信する	24
よく聴く放送局を登録する (セーブチャンネル)	26
セーブチャンネルを削除する	28
ラジオを録音する	29
サブメニュー	30
●ボイス録音する	33
音声を録音する	33
サブメニュー	35

●ダイレクト録音する.....	36
ダイレクト録音ボタンでの録音.....	36
メインメニューからダイレクト録音を選択した場合.....	38
オートシンク機能を使用した録音.....	40
●録音したファイルを聴く.....	45
録音したファイルを再生する.....	45
録音したファイル名を編集する.....	47
●ブラウザー.....	51
ファイルを表示・再生する.....	51
●設定する.....	53
<b>故障かなと思ったら</b> .....	<b>55</b>
<b>製品仕様</b> .....	<b>58</b>
<b>お客様サポート</b> .....	<b>64</b>
●製品サポート総合案内.....	64
●カスタマーサポート.....	64
●保証規定 / 保証書.....	66

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見れる場所にクイックスタートガイド（保証書付）と共に大切に保管してください。


この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。


---


 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

---

 ●記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

 △記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

## 警告

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



電源プラグを  
コンセントから  
抜いてください。



水場での使用  
禁止

- 雷が鳴り出したら、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

## 警 告

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・故障・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜いてください。

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- この機器の上に重い物を置かないでください。破損した場合、火災・故障の原因となります。



- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止



 注 意

---

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。



- 
- 再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
  - 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでの使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
  - 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。
  - カバンやポケットに入れて、持ち運ぶ際、液晶画面や外装が破損する場合がございます。ご注意ください。



## 「ご使用になる前に」

### 電源・充電について



本製品をご使用になる前は必ず同梱している USB-AC にて十分に充電を行ってからご使用願います。



また、長時間ご使用になっていない場合でも同様に十分に充電を行ってからご使用願います。



### AM ラジオについて

AM ラジオをご使用になる前に同梱している「AM ラジオご使用時の注意」を確認していただき、受信環境をご確認の上、ご使用願います。

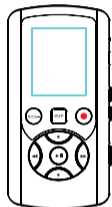


本製品に貼られている、画面保護シールを剥がしてください。

## ご使用の前に

## パッケージ内容の確認

パッケージの内容は予告なく変更される場合があります、図とは異なる場合があります。



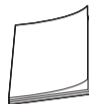
Lyumo M33(本製品)



クイックスタートガイド



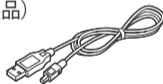
取扱説明書/保証書



AMラジオご使用時の  
注意



イヤホン



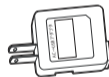
USBケーブル



ネックストラップ



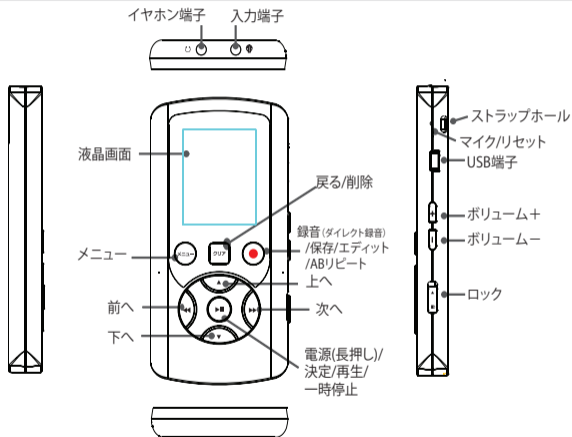
ライン入力ケーブル



USB-ACアダプタ

\* 取扱説明書ファイルは、iriver の web サイト <http://www.iriver.jp>「お客様サポート」からダウンロードすることもできますので、取扱説明書を紛失してしまった場合などにお役立てください。

● 本体



## 再生ボタン：

長く押すと電源のオン・オフ

短く押すと各項目のメニューの決定、

音楽再生・一時停止に使用します。

## メニュー：

各項目のサブメニューを開きます

※ファイルブラウザ使用時は、1つ前のメニューに戻ります。

※ファイルエディット使用時は、編集の終了に使用します。

## クリア：

短く押すと1つ前のメニューに戻ります。長く押すと、

トップメニューに戻ります

※ファイルブラウザ使用時は、選択したファイルの削除に使用します。

※ファイルエディット使用時は、文字の削除に使用します。

## ダイレクトボタン：

長く押すと、ボイス録音の待機状態となります。付属のラインケーブルを挿入して、長く押すとダイレクト録音の待機状態になります。

## 各画面

### 【音楽再生中】



### 【AM放送受信中】



## 各画面

### 【FM放送受信中】



### 【ボイス録音画面】

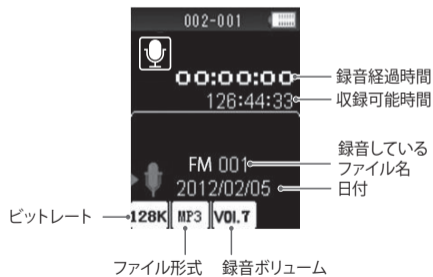


## ● 各画面

### 【AM放送録音画面】



### 【FM放送録音画面】





## ● 電源のオン/オフ

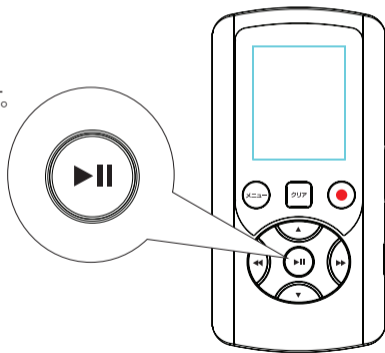
## ■ 電源のオン

本体正面にある▶|| ボタンを約3秒間長押しすると電源が入ります。

## ■ 電源のオフ

再度、▶|| ボタンを約3秒間長押しすると電源が切れます。

※側面の「ロック」キーが解除されていることを確認の上、ご使用ください。



● メニューの切り替え

①電源を入れると、メインメニューが表示されます。

② ◀◀ / ▶▶ ボタンを押して各メニューを選択します。

③ 選択したら ▶|| ボタンを押して決定します。



④各メニューのモードから1つ前の画面に戻したい時は、「クリア」ボタンを押します。

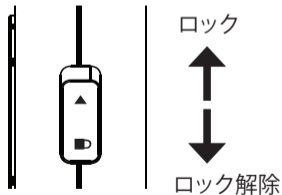
⑤メインメニューに戻すには、「クリア」ボタンを長押し(約2秒)します。

※ 再生中「クリア」ボタンを長押し(約2秒間)することで、メインメニューに戻すことができます。

● ロック機能とリセット機能

■ ロック機能

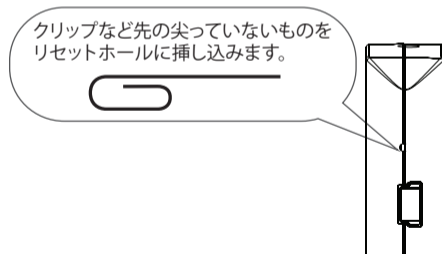
誤操作を防ぐため、画面操作をロックすることができます。



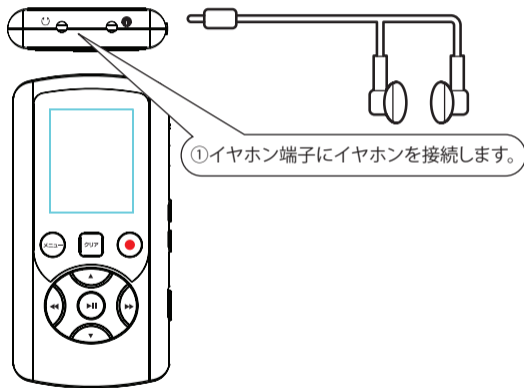
■ リセット機能

本製品が正常に動かなくなった場合は、強制的に再起動することができます。

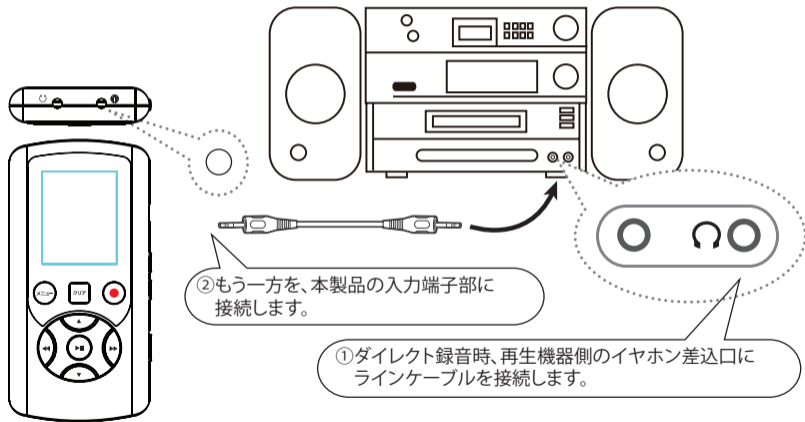
\*リセットを実行しても各種設定や内部メモリのデータは削除されません。



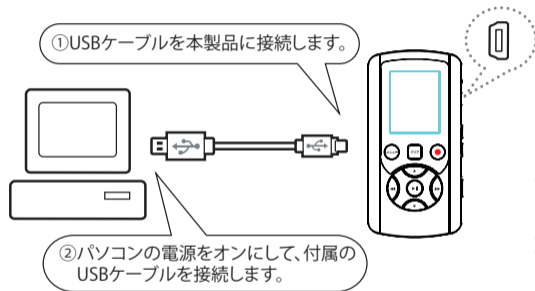
● イヤホンを接続する



再生機器と接続する（ダイレクト録音）



● 本製品とパソコンを接続する



\*本製品とパソコン接続した場合、接続画面に切替わります。

\*パソコンと接続した場合、「充電開始・充電完了」表示いたしません。充電確認する場合はパソコンとの接続を外して、本製品の電池マークをご確認願います。

\*パソコンと接続した場合の充電完了時間は約3時間となります。

**● 充電について****充電に関する注意事項**

- ・付属の USB ケーブル及び、USB-AC アダプタ以外は、使用しないでください。誤動作の原因となります。
- ・USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポート（2.0 規格）に直接接続してください。USB ハブや周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。
- ・パソコンがスタンバイモードに移行すると、本製品の充電が行われなくなることがあります。
- ・室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われなくなることがあります。
- ・約 3 時間で充電完了します。本製品を使用しながらの充電は、さらに時間を要する場合があります。

**■ パソコンと接続時**

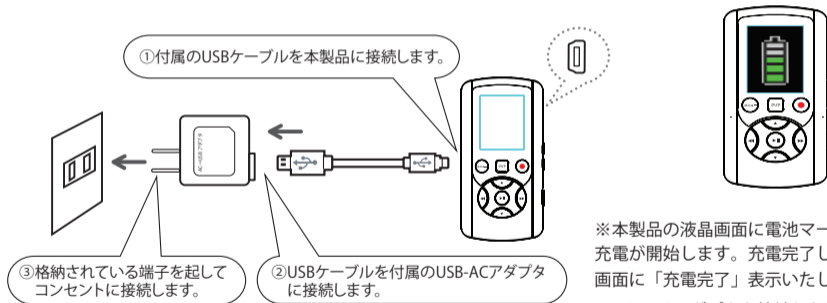
パソコン側と正しく接続されると画面に接続アイコンが表示され、充電及びパソコンからのデータ転送が可能になります。※パソコンとの接続の場合、「充電開始 / 充電完了」表示はいたしません。

**■ USB-AC アダプタ接続時**

本製品と USB-AC アダプタが正しく接続されると、画面に電池マークが表示され、充電されている状態になります。充電完了後は「充電完了」と表示されます。

初めに充電をしてからお使いください。充電は、付属のUSBケーブルとUSB-ACアダプタを使って、本製品と接続して行います。また、USBケーブルとパソコン接続でも充電が可能です。

● USB-AC アダプタと接続する



※本製品の液晶画面に電池マークが表示され充電が開始します。充電完了した場合、液晶画面に「充電完了」表示いたします。

※USB-ACアダプタと接続した場合の充電完了時間は約3時間となります。



## ● 本製品をパソコンから取り外す

- ①パソコンのタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して本製品を取り外します。



- ②「USB 大容量記憶装置デバイスドライブを安全に取り外します」をクリックします。
- ③本製品と USB ケーブルを取り外します。

\* タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。

隠れているアイコンを表示するには、「<」をクリックします。

\* Windows Explorer などのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。

\* 「ハードウェアの安全な取り外し」が正しく実行できない場合は、数分後に再実行してください。

「ハードウェアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、メモリの情報が消失されることがあります。

本製品は、パソコンの「コンピュータ」（または「マイコンピュータ」）にリムーバブルディスクとして表示される「M33」内のデータフォルダに、各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

### ● ファイルの保存／コピー／削除

- ① 付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。
- ② 本製品がパソコンにリムーバブルディスクとして表示されます。
- ③ リムーバブルディスク内にファイルやフォルダをドラッグ&ドロップでコピーします。
- ④ 削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。

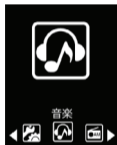
#### ファイルのコピー／削除の注意事項

- ・ 本製品から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。
- ・ ファイルコピー中は、電源をオフにしたり、USB ケーブルを外したりしないでください。ファイルの消滅や故障の原因となります。

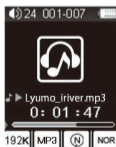
**準備** 対応した形式の音楽ファイルを、パソコンから本製品へ転送します。  
\*対応ファイル形式：MP3, WMA, OGG, FLAC, APE

## ● 音楽を再生する

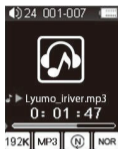
### ■ ボタン操作



①メインメニューの「音楽」を選択し▶||ボタンを押します。

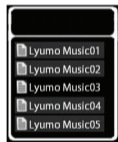


②再生画面が表示されます。メニューボタンを押しサブメニューを表示します。「再生中」/「すべての曲」のどちらかを、▲/▼ボタンを使って選択したら、▶||ボタンを押します。



- ③ 「再生中」を選択した場合、前回再生したファイルを再生します。

※はじめて使用される際は、M33 で管理している最初の曲を再生します。



- ④ 「すべての曲」を選択した場合、M33 で管理している楽曲データをすべて表示します。  
再生したいファイルを選択して、▶|| ボタンで再生します。

※フォルダを転送した場合、転送されたフォルダが表示しますので、フォルダを選択しフォルダ内にある楽曲ファイルを選択し再生（決定）ボタンを押してください。

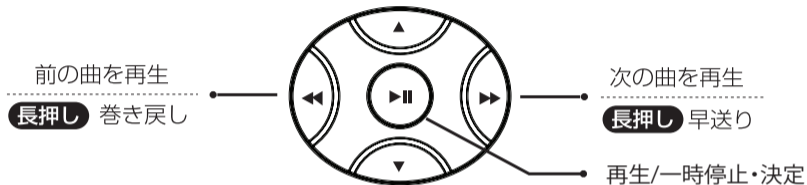
## ■ ボリューム調節

再生中に、本製品右側面にあるボリュームボタンを押すと、調節画面が表示されます。「+ / -」ボタンを押して、お好みの音量に調節します。

ボリューム調節画面を終了するには、▶|| ボタンを押してください。

※ AM / FM ラジオも同様に調節できます。

## ■再生中の基本操作



※ 5 秒以上再生した場合に巻き戻しボタンを一度押すことで、再生中の曲の頭出しが可能となります。

## ■歌詞表示機能

本製品には歌詞表示機能がございます。

対応形式：LRC 形式 対応ファイル：MP3/WMA

歌詞表示付きのファイル再生時に「メニューボタン」を 2 秒長押し

歌詞表示画面に切替わります。








通常の再生画面に戻るには「クリアボタン」を軽く押してください。

## ■音楽モード画面でのメニュー

「音楽モードの状態でもニューボタンを押す」→「メニューの「再生設定」を選択します。

## リピート

音楽の再生モードを設定します。

		画面表示
通常再生	全ての曲を続けて再生	
1 曲リピート	選択した 1 曲を繰り返し再生	
ディレクトリ再生	選択したフォルダ内の曲のみ再生	
ディレクトリリピート	選択したフォルダ内の曲のみ繰り返し再生	
全てリピート	対象の曲を全て繰り返し再生	
シャッフル	全ての曲をランダムな順番で再生	
イントロ再生	全ての曲のイントロのみ再生	

※シャッフル再生について：フォルダ別管理の場合、フォルダ内の曲が全てランダム再生されたら次のフォルダへ移行します。

例：フォルダ内に 5 曲ある場合⇒ 5 曲ランダム再生⇒ 次のフォルダへ⇒ 次のフォルダ内でランダム再生

---

### イコライザー

再生される音質を設定できます。設定したイコライザーは画面に表示されます。

ノーマル	癖のない標準的な設定
ロック	ロックに適した、ボーカルを強調
ポップ	やや重低音を増強しリズム部分を強調
クラシック	クラシック音楽に適した設定
ソフト	柔らかな高音
ジャズ	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
重低音 DBB	低音を強調 (Dynamic Bass Boost)

---

## SRS WOW HD

サウンドの立体感を強調する SRS WOW の効果を、2 種類の項目で設定できます。

SRS WOW HD	音を適正なレベルまで調整し迫力あるサラウンド。
SRS WOW	SRS (立体感), TruBass (低音強調), Focus (鮮明度) の 3 つの技術を融合した設定。
SRS ユーザー設定	項目ごとにレベルを調整し、独自の音響効果を設定します。 調整項目を選択して ▶   ボタンを押し、◀◀ / ▶▶ ボタンでレベルを設定します。設定後は決定 (再生) ボタンで再生画面に戻ります。1 つ前に戻る場合は「クリア」ボタンで戻ります。 * 音声ひずみを避けるため、レベルを高く設定しないでください。
SRS 3D	ステレオ感 (広がり) [0 ~ 10]

※ FLAC/OGG/APE ファイルのイコライザーおよび SRS 機能について

上記ファイル再生時はイコライザー及び SRS 機能が反映されません。

※メニュー表記にイコライザー設定が表示しません。





## 巻戻し・早送り速度設定

巻戻し / 早送り ▲ / ▼ ボタンにて、巻戻し / 早送りの倍速を選択して、▶|| にて決定します。  
1 倍速～16 倍速まで設定可能です。

## AB リピート設定

AB 間リピート 再生中の音楽の A から B までを繰り返し再生します。

- ① リピートモードを選択すると、再生画面に戻ります。
- ②  ボタンを押し、開始点 (A) を指定します。
- ③ もう 1 度  ボタンを押し、終点 (B) を指定します。
- ④ 「再生回数」・「リピート間隔」で設定した内容でリピート再生します。
- ⑤ AB リピートを終了するには、クリアボタンを押します。

再生回数： A-B 区間リピートで設定した区間の再生回数を設定します。[1～10 回]

リピート間隔： A-B 区間リピートで設定した区間を連続再生するときの、次の再生までの間隔を設定します。 [1 秒～10 秒]

## ● AM/FM 放送を受信する

受信する放送局をあらかじめ登録（セーブチャンネル）しておくことができます。

※ P.26 の「よく聴く放送局を登録する（セーブチャンネル）」をご覧ください。

※ AM/FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

## ■ AM/FM 放送を受信する



- メニューの「AM ラジオ」/「FM ラジオ」どちらかを選択したら、▶|| ボタンを押します。

※本製品は、AM 内部アンテナを使用しております。受信状態が悪い場合は環境を変えるか、受信状態が良い方向に本製品を傾けてください。

※ FM ラジオの場合はイヤホンがアンテナとなります。イヤホンを長く伸ばしてご使用願います。

※ノイズが入る場合には、受信環境を変えてお試しください。

※同梱の「AM ラジオご使用時の注意」も合わせてご確認ください。

## ■手動での選局



AM/FM 放送受信画面が表示されます。◀◀/▶▶ ボタンを押して、放送局の周波数に合わせます。

## ■セーブチャンネルでの選局

放送受信画面が表示されます。▶|| ボタンを押して、セーブチャンネルした放送局を切り替えます。

※▶|| ボタンを押すたびに、セーブした放送局が切り替わります。

※周波数帯下中央部にチャンネル数が表示されます。

## よく聴く放送局を登録する (セーブチャンネル)

チャンネルは、最大 30 局まで登録できます。

### ■自動でチャンネルを登録する (自動サーチ)

AM/FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送局を順次登録します。



- ① AM/FM 放送の受信中に、メニューボタンを押してメニューを表示しま
- ② ▲ / ▼ ボタンで「自動サーチ」を選択して、▶|| ボタンを押します。  
自動サーチが開始されます。 ※ 30 局以上は登録できません。



- ※自動サーチを行う場合は受信環境をご確認ください。
- ※受信環境が悪い場合は自動サーチにて放送局をサーチしません。
- ※使用環境により放送局を受信しない場合もございます。
- ※受信しなかった放送局は手動にて受信しセーブチャンネルを行ってください。
- ※受信できない場合スキャンが途中で止まる場合もございます。

## ■手動でチャンネル登録をする



①登録したい放送局を受信してから、メニューボタンを押して、メニューを表示します。



②メニューの「セーブチャンネル」を選択して▶||ボタンを押します。  
チャンネルが登録されます。

※受信感度が悪い場合は受信環境を変えて行ってください。

※別紙「AM ラジオご使用時の注意」をお読みになってください。

※ FM ラジオの場合はイヤホンがアンテナとなりますので、受信しやすい方向へイヤホンを伸ばしてください。

## ● セーブチャンネルを削除する

■登録したセーブチャンネルを削除します。



①登録した放送局を受信してから、メニューボタンを押してサブメニューを表示します。

②メニューの「チャンネル削除」を選択して、▶|| ボタンを押します。

※現在、受信（登録）した放送局のチャンネルが削除されます。

削除されたチャンネル番号（登録番号）以降に登録したチャンネルが繰り上がり番号が変更されます。例：「01～04」まで登録。「03」（番号）を削除⇒「04」で登録された放送局が「03」に変わります。



※「全て削除」でセーブチャンネルされた全てのチャンネルを削除することができます。

## ● ラジオを録音する

■ 受信している放送局を録音する。



① AM/FM ラジオ受信中、メニューボタンを押してサブメニューを表示します。メニューの「ラジオ録音」を選択して、▶|| ボタンを押します。



② 録音スタンバイ画面に切り替わります。受信していることを確認し、● ボタンを押して録音を開始します。

※注意 録音中は、音量の調節ができません。

- ③録音中に  ボタンを約 2 秒間長押しすると、録音されたファイルが保存されます。



※保存中の画面

※録音したファイルは、次のようなファイル名で、製品内の「RECORD」フォルダ内の、AM/FM フォルダに保存されます。

- ・ AM ラジオ : 例) AM001.MP3 (001 : 保存番号)
- ・ FM ラジオ : 例) FM001.MP3 (001 : 保存番号) となります。

## メニュー


録音設定を行います。録音待機状態にて「メニュー」ボタンを押します。

録音品質：「32(低) / 64/128/192Kbps (高)」設定できます。

録音ボリューム：「0(低) ~ 9(高)」設定できます。



ファイル名は、録音終了後に変更可能です。P.47 の「ファイル名を編集する」をご覧ください。

※録音中に  ボタンを押すと、一時停止 / 録音再開できます。

※録音したファイルは、「音楽」で再生します。P.45 「録音したファイルを再生する」をご覧ください。

※「ファイルブラウザ」からもファイルの再生 / 削除ができます。

P.51 「ファイルブラウザ」をご覧ください。

## ● ラジオを予約録音する

### ■ AM/FM 放送局を予約録音する

- ① AM/FM ラジオ受信時、「メニュー」ボタンを押してメニューを表示します。
- ②メニューの「予約録音」を選択して、▶|| ボタンを押します。
- ③予約録音画面に切り替わります。
  - ・オン/オフ：予約録音のオン/オフを設定します。
  - ・録音周波数：予約録音する AM/FM ラジオの周波数を設定します。（現在視聴中の放送局が表示します）
  - ・録音時間：予約録音開始日時と録音終了日時を設定します。

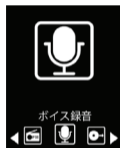
### AM/FM 予約録音時のご注意

電源をオフにした状態では録音を開始するまで約 18 秒かかります。（起動から録音開始するまでの時間）  
予約録音したい番組時間開始 1 分前に設定を合わせてください。  
起動から録音開始するまでは録音されません。本製品を起動している場合、録音開始まで約 15 秒かかります。  
予約可能件数は 1 件となります。  
予約設定の録音周波数と録音時間は、1 つの周波数と日時帯の設定となります。  
複数の予約録音設定はできません。

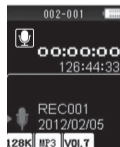
本製品の録音機能は、内蔵マイクで行います。

## ● 音声を録音する

### ■ ボタン操作





①メインメニューの「ボイス録音」を選択して▶|| ボタンを押



②録音待機画面が表示されますので、● ボタンを押して録音を開始します。

※録音中の音量調整はできません。

- ③録音中に  ボタンを押すと、一時停止します。
- ④  ボタンを2秒以上押すと、録音されたファイルが保存され、録音待機画面に戻ります。



※保存中の画面

※録音中の音量調整はできません。

※保存したファイルは、次のような形式のファイル名で保存されます。

例) Voice001.MP3 (001: 保存番号) となります。

※録音したファイルは、「RECORD」フォルダ → 「VOICE」フォルダに保存されます。

※録音したファイルは、「音楽」で再生します。P.45の「録音したファイルを再生する」をご覧ください。

## ● サブメニュー

.....  
録音品質

録音品質を設定します。[低 32kbps/64/128/192kbps 高]

.....

## AVR モード

録音時に音声を認識して、録音開始 / 停止を自動で行います。[オン / オフ]

.....

## AVR レベル設定

音声を認識する音量のレベルを設定する。[1 ~ 19]

.....

## AVR 遅延設定

音声を認識しなくなってから録音停止までの時間を設定します。[1 ~ 10 秒]

.....

## ボリューム

録音音量調整 [低 0 ~ 7 高]

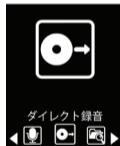
.....

**● 録音ボタン (ダイレクト録音ボタン) での録音**

CD ラジカセやコンポなどのオーディオ機器と、本製品を接続して、パソコンを使わずにダイレクト録音で音楽を取り込みます。

**■ 録音ボタンでの使用**

- ① 付属のライン入力ケーブルを、本製品の入力端子と再生機器のイヤホン差込口に接続します。



- ③ メインメニュー表示状態にて、**●** 録音ボタンを長押しします。  
録音画面に切替わり、録音が開始されます。
- ④ 再生機器の再生ボタンを押し、音楽を再生します。

※ オートシンク機能をオンにした場合は、録音待機状態となります。  
詳しくは、P-40 をご覧ください。

- ⑤録音を停止したい場合は、● ボタンを押すと録音が一時的に停止状態となります。  
再度録音したい場合は、もう一度、● ボタンを押します。
- ⑥ ● ボタンを約 2 秒間長押しすると、録音したファイルを保存します。  
保存終了後、再度録音待機状態画面に戻ります。
- ⑦ダイレクト録音モードを終了する場合は、クリアボタンを約 2 秒長押しすると、  
メインメニュー画面に戻ります。

#### 【ダイレクト録音使用時の注意】

※メインメニューから録音ボタンを長押ししえ画面が切り替わり録音を開始するまで約 14 秒程掛かります。

録音する音楽の準備をしてから、録音ボタンを押してください。

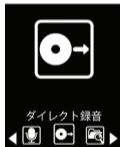
※録音した曲は 1 つのファイルとして保存されます。曲を分けて録音したい場合は、1 回 1 回録音を停止し、  
ファイルを保存するか「オートシンク機能」をご使用ください。

例) : 10 曲入りのアルバムを 1 曲目から 10 曲まで連続して録音した場合、ファイルは 1 曲として保存されます。

## ●メインメニューからダイレクト録音を選択した場合

※メインメニューからダイレクト録音モードを選択した場合の録音方法となります。

- ①付属のライン入力ケーブルを、本製品の入力端子と再生機器のイヤホン差込口に接続します。
- ②本製品と再生機器の電源を入れ、再生機器で再生する音楽を準備します。




- ③メインメニューから「ダイレクト録音」を選択して、▶|| ボタンを押してモードを決定します。




- ④ダイレクト録音モード画面に切り替わります。



- ⑤画面は、録音開始待機状態となっています。

- ⑥  ボタンを押して録音を開始し、再生機器側の再生ボタンを押してください。



- ⑦録音を一時停止したい場合は、 ボタンを押すと、録音が一時的に停止状態となります。再度、録音したい場合は、もう一度、 ボタンを押します。
- ⑧  ボタンを約 2 秒間押し続けると、録音したファイルを保存します。保存終了後、再度録音待機状態画面に戻ります。
- ⑨ダイレクト録音モードを終了する場合は、クリアボタンを約 2 秒間押し続けると、メインメニューに戻ります。

#### 【ダイレクト録音使用時の注意】

※メインメニューから録音ボタンを長押しし、画面が切り替わり録音を開始するまで約 14 秒程掛かります。

録音する音楽の準備をしてから、録音ボタンを押してください。

※録音した曲は 1 つのファイルとして保存されます。曲を分けて録音したい場合は、1 回 1 回録音を停止し、ファイルを保存するか「オートシンク機能」をご使用ください。

例) : 10 曲入りのアルバムを 1 曲目から 10 曲まで連続して録音した場合、ファイルは 1 曲として保存されます。


## ●オートシンク機能を使用した録音

ダイレクト録音モードのメニューから「オートシンク」を選択して、機能オンした場合の録音方法

※「オートシンク機能」：曲間自動分割。曲と曲の間の無音を感知し、録音したファイルを分割して保存します。

※曲間自動分割とは：設定した秒数の無音状態を感知すると自動的に1曲として区切り再び音を感知すると録音を再開します。



- ①付属のライン入力ケーブルを本製品の入力端子と、再生機器のイヤホン差込口に接続します。
- ②本製品と再生機器の電源を入れ、再生機器で再生する音楽を準備します。
- ③メインメニューから「ダイレクト録音」を選択して、▶|| ボタンを押してモードを決定します。ダイレクト録音モード画面に切り替わります。
- ④画面は録音開始待機状態となっている状態にて、 ボタンを押し、メニューを表示させます。

## メニュー



⑤メニュー項目から「オートシンク」を選択し、▶|| ボタンを押します。





⑥画面が切替わり、「秒数（1～9秒）」を選択し決定ボタンを押すと、録音待機状態画面に戻ります。

※オートシンク機能をご使用する場合は、「2秒」を選択することをお勧めいたします。

※オートシンク機能を使用すると曲の先頭部分が若干途切れて録音されます。

ご了承ください。

※オートシンクをご使用にならない場合は「オフ」を選択してください。

- ⑦オートシンク設定が終わりましたら、 ボタンを押し録音を開始します。
- ⑧再生機器の再生ボタンを押し、音楽を再生します。
- ⑨録音を一時停止したい場合は、 ボタンを押すと録音が一時停止状態となります。  
再度録音したい場合はもう 1 度  ボタンを押します。
- ⑩  ボタンを約 2 秒間押すと録音したファイルを保存します。保存終了後、再度録音待機状態画面に戻ります。
- ⑪ダイレクト録音モードを終了する場合は、クリアボタンを約 2 秒程長押しするとメインメニューに戻ります。

※録音中 M33 の音量調整はできません。

※保存したファイルは、次のような形式のファイル名で保存されます。

例)： LINE001. MP3 (001：保存番号) となります。

※録音したファイルは「RECORD」フォルダ→「LINE」フォルダに保存されます。

※録音したファイルは「音楽」で再生します、P.45 の「録音したファイルを再生する」をご覧ください。

※録音したファイルのファイル名変更可能です。詳しくは P.47 をご覧ください。

### 【オートシンク機能使用時の注意】

※オートシンク機能をご使用する場合は 1 度テストで録音することをお勧めいたします。

再生機器側の音量（ボリューム）によっては、曲間を感知せず 1 つのファイルとして数曲録音する場合もございます。また曲調の無音状態（一時的な）を感知しファイルを分割する場合もございます。

再生機器側のボリュームにて調整をお願いします。

※本製品にイヤホンを接続して録音中の音楽を確かめることもできます。

ボリュームの大きさにご注意願います。

※録音停止（ストップ表示）画面で再生機器の再生をしても録音は開始されません。

## ● サブメニュー

.....  
録音品質

録音品質を設定します。

【低 64kbps/128/192kbps 高】

.....

## オートシンク

機能オフ及び曲間無音感知秒数設定をします。

【オフ /1 秒 /2 秒 /3 秒 /4 秒 /5 秒 /6 秒 /7 秒 /8 秒 /9 秒】

曲間自動分割とは

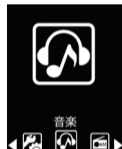
設定した秒数の無音状態を感知すると自動的に1曲として区切り、  
再び音を感知すると録音を再開します。

.....

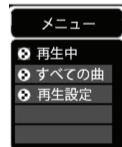
本製品で録音したファイルを再生する。

## ● 録音したファイルを再生する

### ■ ボタン操作



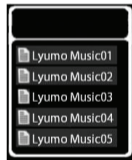
- ①メインメニューから ◀◀ / ▶▶ ボタンを使って「音楽」を選択したら、▶|| ボタンを押します。



- ②メニューボタンを押し、メニュー画面に切り替わったら、「すべての曲」を選択して▶||ボタンを押します。



- ③ 「すべての曲」を選択すると、本製品メモリ内に保存されているフォルダ／ファイルの一覧が表示しますので「RECORD」フォルダを選択して、▶|| (決定) ボタンを押します。



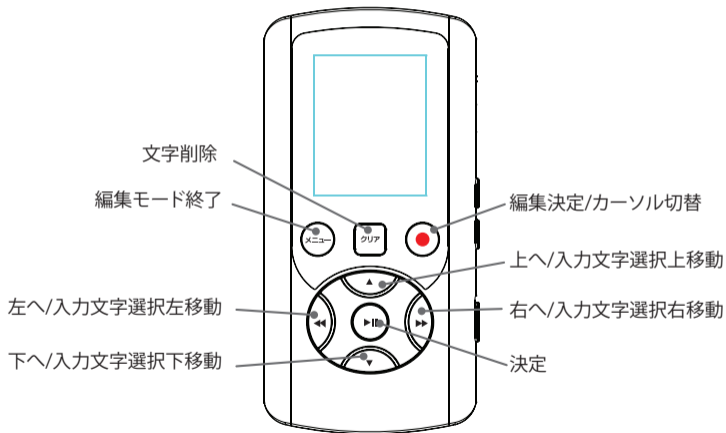
- ④ 録音したファイルがあるフォルダを選択し、▶|| ボタンを押すと、録音したファイルの一覧が表示されますので、再生したいファイルを選択し▶|| (決定) ボタンを押すと再生画面に切替り、再生開始いたします。

※ダイレクト録音機能で録音されたファイルは「LINE フォルダ」・ボイス録音は「VOICE フォルダ」・AM/FM 録音は「AM」・「FM」フォルダに収録されております。

※メニューについては、音楽モード画面でのメニューと同じになります。  
詳細は、別途 P.19/P.20 ページをご参照ください。



## ■編集中の基本動作

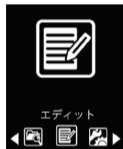


## ● 録音したファイル名を編集する

※各機能にて録音されたファイル名をひらがな / 英数字 / 記号に編集することができます。

※編集 / 追加可能な文字数は、合計で 20 文字になります（拡張子含まず）

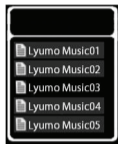
## ■ ボタン操作



①メインメニューの「エディット」を選択し、▶|| ボタンを押します。




②録音ファイルが保存してあるフォルダー一覧が表示され、編集したいファイルが保存してあるフォルダーを ▲ / ▼ ボタンを使って選択し、▶|| ボタンを押します。



- ③録音 / 保存されたファイルの一覧が表示され、編集したいファイルを ▲ / ▼ ボタンで選択して再生（決定）ボタンを押します。



- ④画面が切替わり、編集モードになります。上下左右ボタンで入力したい文字等を選択します。
- ⑤編集したいファイル名を削除する場合は、カーソル切替  ボタンを押します。カーソルを移動し、削除したい文字の後ろに合わせ、クリアボタンを押すと前の文字が削除されます。

Lyumo Music01.MP3

- ※カーソルは切替ボタンを押すとグレー⇄白と色が変わります。  
白になった場合は左右ボタンでカーソルの移動が可能です。
- ※ ファイル名表示の拡張子（MP3）は削除できません。

⑥ファイル名に文字を入力したい場合は、カーソル切替 $\odot$ ボタンを押して、入力したい場所にカーソルを合わせ、再度カーソル切替ボタンを押し、カーソルを入力文字一覧に切り替えます。

上下左右ボタンで入力文字を選択し、▶||ボタンを押すと、カーソルの前に選択した文字が入力されます。

⑦ファイル名の入力終了したら、メニューボタンを押します。

画面が切替わり「編集を終了します」と表示されますので、「はい」を選択して▶||ボタンを押します。画面が切替わりフォルダ一覧表示になります。編集したファイルがあるフォルダを選択し、編集されたファイルのご確認をお願いいたします。

終了する場合は「クリア」ボタンを2秒長押しするとトップメニューに戻ります。

※「いいえ」を選択した場合、ファイル名編集画面に戻ります。

また、編集されなかったファイルの位置が元の一覧位置から変わることがございます。ご了承ください。

## ● ファイルを表示再生する

## ■ ボタン操作



①メインメニューの「ファイルブラウザー」を選択し、▶|| ボタンを押します。

②本製品メモリ内に保存されているフォルダー及びファイル一覧を表示します。  
録音されたファイルは「RECORD」フォルダに保存されています。



- ③ 再生したいファイルが保存されているフォルダーを ▲ / ▼ ボタンで選択し ▶|| ボタンを押します。
- ④再生したいファイルを選択し、▶|| ボタンを押します。再生画面に切替わり、録音したファイルの再生が始まります。

※メニューについては、音楽モード画面でのメニューと同じになります。

詳細は別途 P.19/P.20 ページをご参照ください。

トップメニューに戻る場合は「クリア」ボタンを2秒長押しで戻ります。

## ● ファイルを削除する

- ①削除したいファイル及びフォルダ内にあるファイルを表示させます。
- ②削除したいファイルを選択し **クリア** ボタンを押すと、画面が切替りファイル削除「いいえ / はい」選択画面に切り替わりますので、削除したい場合は上下ボタンにて「はい」を選択し、▶||を押すとファイルが削除されます。いいえを選択した場合は前の画面に戻ります。

各種機能を用途に合わせて設定できます。

---

### 日時設定

本製品内の時間を設定します。

カーソル移動：◀◀ / ▶▶ ボタン

数字の選択：▲ / ▼ ボタン      終了：▶|| ボタン

---

### 表示設定

#### バックライト

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトが消灯する時間を設定します。[常にオン / 30 秒 / 1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分] ※ 初期設定は 3 分となります。

#### パワーオフ設定

電源オフタイマー 何も操作や再生せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにする設定をします。

[オフ / 30 秒 / 1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分] ※ 初期設定は 10 分となります。

---

.....  
ファームウェア情報

ファームウェア情報を表示します。  
.....

メモリ情報

本製品のメモリの空き容量を表示します。  
.....

終了

TOP メニュー画面に戻ります。  
.....



## 故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリーが不足している	USBケーブルでパソコンとまたは同梱されているUSB-ACにて接続し、充電してください。
	本製品がシステムエラー状態	電源スイッチを入れ直してください。
接続しても充電されない	USB端子の接続不良	USB端子が正しく接続されているか確認してください。 USBハブを使用している場合は、パソコンのUSB端子に直接接続してください。
音が聞こえない	音量が0になっている	本体上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも音が出るか確認してください。特定のファイルだけ音が出ない場合は、CDから作成し直す、バックアップと入れ替えるなどを試してください。
ボタンが操作できない	ホールド機能がロック状態になっている	右横のスライドスイッチを下へスライドして解除してください。

## 故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
音楽ファイルの再生中に雑音がする	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどを試してください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
AM/FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
	イヤホンコードの向きが悪い	プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。

## 故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
音声が録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリーが不足している	充電してください。
液晶画面がたびたび消える	表示設定が設定されている	バックライトをお好みの時間に設定し直してください。
電源がたびたびオフになる	電源オフ機能が設定されている	パワーオフ設定をお好みの時間に設定し直してください。

## 製品仕様

商品名		Lyumo M33
ボディカラー		クリスタルブラック / メタリックレッド / クールホワイト
記録媒体	容量	8GB * システム領域を含む
	タイプ	内蔵フラッシュメモリ
音楽再生	収録数 *1	約 1920 曲
	連続再生 *2	約 15 時間
	ファイル形式	FLAC, APE, MP3, WMA, OGG
	サンプリングレート	8kHz, 16kHz, 32kHz, 44.1kHz, 48kHz
	量子化ビット数	8bit, 16bit
	ビットレート	FLAC : 0 ~ 8, APE : Fast ~ High, MP3/WMA : 8kbps ~ 320Kbps, OGG : Up to Q10
	フォルダ管理	○
	タグ情報	ID3v 2.2/2.3
	データベース管理	-
	レジューム機能	○
	アルバムアート表示	×
	歌詞表示	LRC 形式
プレイリスト機能	×	

## 製品仕様

音楽再生	再生モード	通常再生, 1 曲リピート, ディレクトリ再生, ディレクトリ内リピート, 全てリピート, シャッフル, イントロ再生
	A-B リピート	○ (再生回数設定, リピート間隔設定可)
	スピードコントロール	×
	早送り / 巻戻し速度変更	1 倍速, 2 倍速, 4 倍速, 8 倍速, 16 倍速
	ギャップレス再生	×
オーディオ	入出力端子	3.5mm イヤホン出力端子 × 1, 3.5mm ライン入力端子 × 1
	イヤホン出力	5mW + 5mW (16 Ω)
	周波数範囲	20Hz ~ 20kHz
	S/N 比	90dB
	イコライザー機能	プリセット EQ (7 種類), SRS WOW (固定), SRS WOW HD (固定), SRS WOW HD (ユーザー設定)
	SRS WOW HD 設定	SRS 3D/TruBass/ フォーカス / センター / 明瞭度

## 製品仕様

オーディオ	物理キー	メニュー, クリア, 録音ボタン, 再生 / 停止 / 電源オン・オフ, 上, 下, 巻き戻し / 曲戻し, 早送り / 曲送り
	物理キーロック機能	○
	ボリューム調節	32 ステップ (0 ~ 31/1 刻み)
AM ラジオ	AM 周波数範囲	521kHz ~ 1710kHz
	アンテナ	内蔵アンテナ
	S/N 比	60dB
	プリセット機能	○
	オートプリセット機能	○
	録音 *4	○ (MP3/32kbps, 64kbps, 128kbps, 192kbps ※ デフォルト: 128kbps)
	予約録音 *4	予約オン / オフ, 録音周波数選択, 開始日時設定, 録音終了日時設定 ※電源オフ時にも作動
	連続録音時間 *5	約 6 時間
	録音ボリューム設定	○ (7 段階)
	FM ラジオ	FM 周波数範囲
アンテナ		イヤホンアンテナ

## 製品仕様

FM ラジオ	S/N 比	58dB
	プリセット機能	○
	オートプリセット機能	○
	録音 *4	○ (MP3/32kbps, 64kbps, 128kbps, 192kbps ※ デフォルト：128kbps)
	予約録音 *4	予約オン/オフ, 録音周波数選択, 開始日時設定, 録音終了日時設定 ※電源オフ時にも作動
	連続録音時間 *5	約 6 時間
	録音ボリューム設定	○ (7 段階)
ボイス録音	ファイル保存形式	○ (MP3)
	連続録音時間 *8	○
	録音品質	64kbps/128kbps/192kbps
	録音ボリューム設定	○ (7 段階)
ダイレクト録音機能	ファイル保存形式	MP3/64kbps, 128kbps, 192kbps ※ デフォルト：128kbps
	オートシンク機能 *6	○ (オフ, 無音検知時間調節 1 秒～9 秒)
ファイル削除		○

## 製品仕様

表示言語		日本語
対応 OS		Windows® 8 (64bit), 7 (32bit/64bit), Vista(32bit), XP, 2000
電源	バッテリー	内蔵リチウムポリマーバッテリー -
	オートオフ機能	バックライトオフ (無操作時), オートパワーオフ (無操作時)
	充電時間	約 3 時間 (USB 充電)
USB	形状	miniUSB (B タイプ)
	インターフェース	USB2.0 High Speed
	USB クラス	USB マスストレージ
ディスプレイ		1.8 型 (128x160 ドット) TFT カラー液晶
サイズ (W × H × D)		約 54 × 約 109 × 約 14mm (mm)
重量		約 62g
動作温度		5°C ~ 35°C
同梱物		カナル型イヤホン, USB ケーブル, ラインケーブル, USB-AC アダプター, ネックストラップ
		クイックスタートガイド (A3 版), 取扱説明書 / 保証書 (本体 1 年 / 付属品 90 日), AM ラジオご使用時の注意



## 製品仕様

- \*1. 演奏時間 4 分の曲を圧縮レート 128Kbps（MP3 形式）で保存した場合。
- \*2. MP3、128Kbps、ボリューム 15、EQ Normal、画面オフの場合。
- \*3. AM/FM 録音時、受信環境によってノイズが入ることがあります。
- \*4. 予約可能件数は 1 件となります。予約録音設定完了後、電源オフにした場合は設定した時間から本製品が起動し録音開始を開始致します。起動から録音開始まで約 17 秒程かかります。その間は録音されません。冒頭から録音される場合は録音を開始したい時刻の 1 分前に設定をしてください。録音時、使用環境によってはノイズが入ることがあります。
- \*5. 録音品質設定 64Kbps、バックライト 6 秒、フル充電の状態での録音。録音時間は、あくまで理論値となります。使用環境によってはノイズが入ることがあります。
- \*6. ダイレクト録音設定にて「オートシンク」が選択可能です。
- \*7. AVR 機能： 録音時に音声を認識して、録音開始 / 停止を自動で行います
- \*8. 録音品質設定 64Kbps、バックライト ON、VOL:5 AVR オフ フル充電の状態での録音。録音時、使用環境によってはノイズが入ることがあります。
- \*9. ファイル名編集可能なファイルは本製品にて録音されたファイルのみとなります。

## お客様サポート

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.jp>

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されております。また、ファームウェア・ソフトウェア・取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

### カスタマーサポート

#### ①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書（本取説）が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より「購入日」と「販売店印」欄などの記入をお受け下さい。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

#### ②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト (<http://www.iriver.jp>) の Q&A（よくある質問）をお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバーサポートセンターまでご相談ください。お客様がプレイヤーに録音したファイルの損失ならびに損害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレイヤーが初期化される場合があります。

## お客様サポート

### アクセサリ・オプション品に関するご注文は

iriver eストア 楽天市場店

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/iriver-jp/>



### ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

#### アイリバー サポートセンター



**0570-002-220**

**受付時間**

10:00~18:00

(土・日・祝祭日、年末年始を除く)

光電話・IP フォンをご利用のお客様は **03-3570-6405** へ  
E-mailでのお問い合わせは、ホームページのメールフォームをご利用  
ください。<http://www.iriver.jp>

# 【保証規定】

1. クイックスタートガイド・取扱説明書などに従った正常な使用状態で故障した場合は、本保証書の記載内容に基づき無料修理または同等品と交換いたします。

2. 保証期間内に故障して修理または交換を依頼される場合は、お買い上げの販売店または当社サポートセンターに保証書をご提示の上、依頼してください。

修理または交換を依頼される際の送料は、当社規定範囲内の修理に限り当社で負担いたします。

お買い上げの販売店などへお持ちになる場合の交通費はお客様のご負担となります。また修理・交換された本体や部品などはご返却いたしません。

3. 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、当社はその責任を負わないものとします。

4. 保証期間内でも次のような場合は、保証の対象外となります。

(1) 保証書をご提示されないとき、購入日が確認できる帳票類がないとき。

(2) 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。

- (3) クイックスタートガイド・取扱説明書などに記載の使用方法や注意に反するお取扱いによって生じた故障または損害。
- (4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損害。
- (5) お買い上げ後の移動時の落下などのお取扱いが不適当なため生じた故障または損害。
- (6) 接続している他の機器に起因して生じた故障または損害。
- (7) 一般家庭以外（たとえば長時間使用、車載への搭載等）に使用された場合の故障または損害。
- (8) 中古販売の製品。
- (9) 当社または指定業者以外で修理した製品。または改造・分解された製品。
- (10) 消耗品類の交換。
- (11) 付帯するソフトウェア、製品に保存されているデータ。製品を修理・交換する場合は、保存されているデータが消去されてしまう可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 【ご注意】

1. この保証書は、本誌に明示した期間及び条件のものにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間経過後の修理等について詳細は、お買い上げの販売店または当社サポートセンターにお問い合わせください。
3. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理依頼、および海外で購入いただいた製品に関しては、保証の対象外となります。
4. 当社以外の輸入代理店を経由して購入した製品、および並行輸入に関しては保証対象外となります。

株式会社 マウスコンピューター

## 【保証書】

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。サポートを受ける際に必要になりますので、本保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管ください。

製造番号は本製品裏面または電池・バッテリー挿入部に記載されております。

製品名		製造番号	
お客様	お名前 ふりがな	様	
	ご住所・電話	〒 電話 - - (自宅/会社)	
購入日	年 月 日	保証期間	本体：1年間 付属品・オプション品：90日間
販売店名・住所・電話	〒 電話 - -		

Lyumo

M33 2012. 11.13